



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年 2月 10日

上場会社名 中日本鋳工株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6439 URL http://www.nakachuko.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鳥居 良彦
 問合せ先責任者 (役職名)総務部参与 (氏名)加藤 俊哉 (TEL)0563(55)4477
 四半期報告書提出予定日 2023年 2月 14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,902	0.6	△133	—	△58	—	△4	—
2022年3月期第3四半期	3,877	40.1	△112	—	58	—	274	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△2.09	—
2022年3月期第3四半期	120.01	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,149	3,589	39.2
2022年3月期	8,877	3,702	41.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 3,589百万円 2022年3月期 3,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,150	△1.8	△20	—	50	—	80	△58.5	36.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	2,306,300株	2022年3月期	2,306,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	48,502株	2022年3月期	35,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	2,262,207株	2022年3月期3Q	2,285,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）におけるわが国の経済は、世界各国の新型コロナウイルス感染症の行動制限の緩和を受けたことにより穏やかな回復が予測されたものの、中国でのロックダウンに伴う市場でのサプライチェーンの混乱による生産制約や品不足の深刻化、ロシア・ウクライナ問題の長期化による原材料、エネルギーコストの高騰等厳しい状況で推移しました。海外におきましても、ロシアのウクライナ侵攻を契機とした海外経済の減速懸念は高まっており、国際商品価格高騰で原材料コストの高止まりや、米国をはじめとする世界各国の経済・金融政策や為替の動向は、今後も多くの地域や産業に影響を及ぼす可能性があり、国内外ともに依然として先行きは不透明な状況が続いております。

鑄造業界をとりまく経営環境は、産業機械関連向け需要及び自動車向け需要ともに横ばい基調で推移しました。主原料である鉄スクラップ市況は、第2四半期以降も高水準の小康状態を続けており、加えて鑄物副資材価格の円安要因等による高止り、電力料金の燃料調整費暴騰に伴うエネルギー費用の高騰等の経費増加により、極めて厳しい状況にあります。

このような経営環境の中で、当社の2023年3月期第3四半期累計期間の業績は、売上高は3,902百万円（前年同四半期比24百万円増、0.6%増）となりました。利益面につきましては、営業損失133百万円（前年同四半期営業損失112百万円）、経常損失58百万円（前年同四半期経常利益58百万円）、四半期純損失4百万円（前年同四半期純利益274百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鑄物事業

売上高は、産業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品が若干減少したことにより3,801百万円と前年同四半期と比べ8百万円（0.2%）の減収となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減等、収益改善に努めましたが、営業損失は、177百万円（前年同四半期営業損失144百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は101百万円と前年同四半期と比べ33百万円（50.0%）の増収となりました。営業利益は、44百万円（前年同四半期比39.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、9,149百万円（前期末比271百万円の増加）となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加316百万円、電子記録債権の増加161百万円、商品及び製品の増加47百万円等により3,648百万円（前期末比500百万円の増加）となりました。

固定資産は、建物及び構築物の減少106百万円、土地の減少105百万円、機械装置及び運搬具の減少65百万円等により、5,500百万円（前期末比229百万円の減少）となりました。

流動負債は、短期借入金の増加183百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加162百万円等により、2,513百万円（前期末比423百万円の増加）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少73百万円等により3,046百万円（前期末比38百万円の減少）となりました。

純資産の残高は、3,589百万円（前期末比113百万円の減少）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案して見直しを行った結果、2022年5月13日に発表しました2023年3月期通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2022年8月12日に公表しております「2023年3月期第2四半期累計期間の予想値の修正及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	916,157	1,232,298
受取手形及び売掛金	897,897	860,214
電子記録債権	892,326	1,053,887
商品及び製品	65,833	113,192
仕掛品	242,965	269,012
原材料及び貯蔵品	74,582	97,427
その他	58,338	22,491
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,147,901	3,648,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,490,529	1,383,989
機械装置及び運搬具（純額）	553,180	488,004
工具、器具及び備品（純額）	26,100	20,249
土地	2,092,034	1,986,917
リース資産	-	67,405
建設仮勘定	105,570	122,862
有形固定資産合計	4,267,415	4,069,428
無形固定資産		
ソフトウェア	3,892	23,378
ソフトウェア仮勘定	41,152	18,794
その他	0	-
無形固定資産合計	45,044	42,173
投資その他の資産		
投資有価証券	964,650	956,421
その他	452,663	432,684
投資その他の資産合計	1,417,314	1,389,105
固定資産合計	5,729,774	5,500,707
資産合計	8,877,675	9,149,030

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	885,215	972,557
短期借入金	100,000	283,335
1年内返済予定の長期借入金	760,985	923,120
リース債務	-	11,164
未払金	76,036	87,376
未払費用	93,279	90,541
未払法人税等	2,727	2,045
賞与引当金	62,054	39,061
設備関係支払手形	19,836	11,387
その他	90,493	93,258
流動負債合計	2,090,626	2,513,847
固定負債		
長期借入金	2,827,771	2,754,437
長期リース債務	-	63,240
繰延税金負債	99,530	65,420
役員退職慰労引当金	127,640	106,309
その他	29,353	56,654
固定負債合計	3,084,295	3,046,061
負債合計	5,174,922	5,559,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,572,860	2,572,860
利益剰余金	1,075,335	1,036,546
自己株式	△23,823	△30,900
株主資本合計	3,654,372	3,608,505
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,380	△19,384
評価・換算差額等合計	48,380	△19,384
純資産合計	3,702,753	3,589,121
負債純資産合計	8,877,675	9,149,030

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	3,877,858	3,902,696
売上原価	3,569,855	3,595,160
売上総利益	308,003	307,536
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	152,531	146,953
給料及び手当	63,567	86,746
その他	204,178	206,915
販売費及び一般管理費合計	420,276	440,616
営業損失(△)	△112,273	△133,079
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	32,013	26,060
固定資産賃貸料	32,604	-
売電収入	66,977	70,018
その他	91,873	18,825
営業外収益合計	223,476	114,909
営業外費用		
支払利息	12,060	17,152
債権売却損	1,051	396
固定資産賃貸費用	16,520	-
売電原価	22,743	20,405
その他	420	2,315
営業外費用合計	52,796	40,270
経常利益又は経常損失(△)	58,406	△58,440
特別利益		
固定資産売却益	-	3,203
投資有価証券売却益	272,049	54,930
特別利益合計	272,049	58,134
特別損失		
固定資産処分損	268	4,332
投資有価証券売却損	38,008	5,232
投資有価証券評価損	-	1,935
特別損失合計	38,277	11,500
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	292,178	△11,807
法人税、住民税及び事業税	2,367	2,224
法人税等調整額	15,573	△9,297
法人税等合計	17,941	△7,073
四半期純利益又は四半期純損失(△)	274,237	△4,733

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,810,302	67,555	3,877,858	3,877,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,810,302	67,555	3,877,858	3,877,858
セグメント利益又は損失(△)	△144,259	31,985	△112,273	△112,273

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,801,344	101,351	3,902,696	3,902,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,801,344	101,351	3,902,696	3,902,696
セグメント利益又は損失(△)	△177,663	44,583	△133,079	△133,079

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。